
年賀状さばいばる

ぐるぐる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

年賀状さばいばる

【Nコード】

N4127BA

【作者名】

ぐるぐる

【あらすじ】

自作の水平思考推理問題をショートショート風に直した短編シリーズ第7弾。先生が生徒からもらった年賀状に描かれていたものは、ちよつと変わった『宝船』でした。

あけましておめでとう。

みんなは年賀状何通きたかしら？ メールで済ますのは簡単だけど、年に一回くらいは筆を握ってみるのもいいと思うわ。え、国語教師だからって、余計なお世話？ あら、新年早々、説教臭いことをいうつもりはなかったんだけど、ごめんなさいね。職業病かしら？ そうそう、年賀状といえば、ちよつとおもしろい年賀状が届いていたの。ほら、この宝船の七福神、弁天様の顔が私そっくりでしょ。とてもよく描けてると思うんだけど、恵比寿様がちよつとね。いや、本当に笑い事じゃないんだけどね。

放課後、教室を見回っていると、男子生徒が一人絵を描いているのを見つけた。

「もう完全下校時間よ。早く片付けて帰りな……あれ？ 森田君って美術部だったっけ？」

「いや、文芸部っすよ。って、先生！ あ、わりい。もう、こんな時間か」

よほど集中して絵を描いていたのだろう、そこで初めて私の存在に気付いた男子生徒がバタバタと片づけを始めた。そのとき、先ほどまで彼が描いていた絵が机の上からヒラリと舞った。私の足元に落ちた1枚の葉書。それには色鉛筆でなかなか上手に宝船が描かれていた。

「ほら、落ちたわよ。ん、これって年賀状？」

「あ、あーっす。そうっす。年賀状っすよ」

思いつきり文化部なのに、なんとなく喋り方が体育会系ぽい。それにしても、最近は年賀状かく高校生なんか少ないと思ってたんだけど、やるな森田君。

「手描きのイラストなんて凝ってるわね」

「いや、半分趣味みたいなもんっすから。一応、親しい奴には皆違う絵柄で送ってるんすよ。でも、時間がかかって仕方ないっすね」

そういえば、まだ11月だ。年賀状を描き始めるには少々早い。

「それ、先生にも1枚くれない？ 住所教えるから」

「別にいいっすけど、何描いてもいいすっか？」

「それって、どういう意味？」

「いや、この間の授業の時、先生言ってたじゃないっすか……………」

どういうこと？ それが年賀状と何か関係あるの？ 森田君は一体何を言ってるの？

「先生 来年の干支ってなんだっけ？」

戸惑う私に投げかけられた突然の質問。私はちよつと焦っていたのだろつ。来年の干支も知らずに年賀状に絵を描いているというのは、冷静に考えればおかしい話なのに。

「（えーつと、今年はウサギ年だったから、来年は子、丑、寅、卯、辰…………）辰年だと思うわよ」

ちよつと考えてそう答える。そして、答え終わった時、初めて彼

の質問の真の意味に気付いた。

遅い、遅すぎる。この間5秒。いや大丈夫、きっと大丈夫。

しかし、彼はニヤリと笑った。

その顔は、明らかにアウトを宣告していた。

「先生って、確か23歳だったよね。来年は年女？　そういえば、来年の干支ってなんだっけ？」

去年、自称23歳の私は、辰年生まれ（という設定）。すぐに「辰」がでてこないうえに、「だと思っ」とか言っちゃったら、流石におかしいわよね。

そう、最初に言った面白い年賀状って言うのは森田君がくれた年賀状のことね。『龍』じゃなくて『宝船』の絵が描いてあるこの年賀状。

鯛のかわり『サバ』を持ってニコリと笑う恵比寿様。私にはなぜか森田君の顔にしか見えなかった。

（後書き）

忙しくなってきたので、短編は一旦休止して、お仕事&連載もの再開！

と思いましたが、季節ものなので、旬なうちに書き直してみました。

感想お待ちしてます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4127ba/>

年賀状さばいばる

2012年1月10日22時50分発行